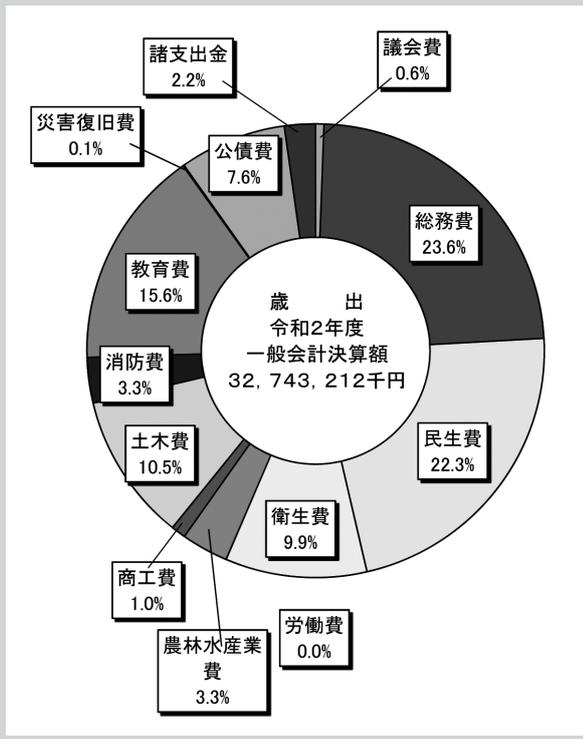


令和2年度 決算認定 令和3年度 補正予算可決

令和3年第3回定例会は、9月2日から22日までの21日間の会期で開かれ、令和2年度決算議案を含む31件の議案等を審議しました。健全化判断比率等の説明を受け、市財政の健全度を確認するとともに、決算議案は特別委員会での審査のあと、本会議で採決を行いました。上程された全31件の議案は、全会一致で可決されました。

一般会計 歳出（目的別）



令和2年度 会計別の決算額

会計別		歳入（万円）	歳出（万円）	歳出の前年度比（%）	
一般会計		335億7,404	327億4,322	30.5↑	
特別会計	国民（事業勘定）	50億4,732	49億6,502	8.6↓	
	健康保険（白河診療所）	1億893	1億97	9.9↓	
	後期高齢者療養保険	6億72	5億9,751	12.5↑	
	農業集落排水	3億654	2億9,091	6.2↑	
	戸別浄化槽	3,831	3,556	6.4↑	
	霊園	1,639	1,490	41.8↓	
	介護保険（事業）	39億5,020	38億3,334	2.9↓	
	（サービス）	770	622	8.5↓	
合計		436億5,019	425億8,760	15.3↑	
企業会計	水道	収益的収支	8億6,950	7億8,725	0.3↓
		資本的収支	7億3,700	10億7,464	21.3↓
	下水道	収益的収支	12億4,037	11億684	—
		資本的収支	7億89	11億2,295	—

今返済している借金は

実質公債費比率 7.3%

1年間に自由に使える収入のうち、どれくらい借金の返済に充てたのかを見る比率です。この数値が高いと国や県等に頼らず、市独自で事業等を実施するための自由な財源が少ないことを意味します。令和2年度比率の数値からは、借入金を無理なく返済しながら、同時に事業を実施できていることがわかります。

年度別	小美玉市		県平均	早期健全化基準
	比率	順位		
R2	7.3%	20位	6.5%	25%
R1	7.6%	25位	6.7%	
H30	7.3%	22位	6.8%	

（順位は、県内44市町村の数値の低いほうからの順位）

将来負担していく借金は

将来負担比率 60.5%

1年間に自由に使える収入に対して、市の負担となる借金などが、その何倍に及んでいるのかを見る比率です。家計に例えると、住宅ローンの残高が年収の何倍になるかを表しています。市は近年60%くらいで、国が定める基準を大きく下回っていて良好な結果といえます。

年度別	小美玉市		県平均	早期健全化基準
	比率	順位		
R2	60.5%	15位	39.4%	350%
R1	64.5%	31位	41.9%	
H30	62.4%	33位	37.1%	

（順位は、県内44市町村の数値の低いほうからの順位）



▲ 提出議案の説明を行う島田市長



▲ 一般質問（9月10日）

上程された主な議案

議案第69号 旧橋小跡地整備検討委員会設置条例の制定

旧橋小跡地の整備を検討するための附属機関である委員会を設置するもの

議案第71号 小美玉市基金条例の一部を改正する条例

学校教育施設の整備に要する経費に充てることを目的とした基金を設置するもの

→ 公立学校施設整備費補助金等基金

※旧橋小学校の一部の教室棟は、文部科学省より補助を受けて整備した建物で、移転補償を受けると有償での財産処分となり補助金の返還が必要となる。ただし、この返還額を地方自治体において基金を造成し、学校の施設整備に充てることにより、国庫納付が不要となる。

議案第91号 工事請負契約の締結について

旧橋小学校等解体工事の請負契約を締結するもの



議案第72号 令和3年度小美玉市一般会計補正予算

<主な内容>

- 情報化推進事業（→ LAN 配線作業費） 2,000 万円
- 公有財産管理事務費（→本庁北側駐車場整備） 1,970 万円
- 新型コロナウイルス感染症対策に対する指定寄附金 40 万円



- 学務一般事務費（→中学校スキー教室） 405 万円
- 成人式典事業費 322 千円
- 小美玉市医療センター経営改革事業 △ 2,026 万円



- シビックガーデン維持管理事業 114 万円
- 住宅施設維持管理経費（→市営住宅屋上防水等改修） 111 万円
- 商工総務費事務費（→産業まつり中止） △ 400 万円

報告第3号 専決処分の承認を求めることについて

- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金
生活保護に準じる水準の困窮世帯に対する支援策として支援金を支給できるよう予算措置をするもの

2,408 万4千円